

～解決すべき課題を探せ～ セミナー

業界も顧客も気づいていない真のニーズを発見し、
新たなビジネスチャンス創造する

デザイン思考は、「デザイン＝形状や外観を美しくすること」ではありません！
従来の手法では得られなかった新しいビジネスチャンスを生み出す思考方法です。

5年間続いている参加者の満足度が高い“価値づくりカパワーアップ講座”では
ユーザー中心のアプローチを取り入れ、ユーザーも気づいていない本当のニーズや課題・アイデアを具現化するための思考方法である「デザイン思考」を学んでいますが、
【デザイン】という言葉から誤解をされて必要な方々にまだまだ届いていないのではと
考えました。

そこで「デザイン思考」を多くの方に知っていただくために今年のパワーアップ講座
(ワークショップ)に先立ち、無償のセミナーを開催することといたしました。

経済産業省・特許庁による「デザイン経営」宣言によれば実践の有無で企業に4倍の
利益差が生じると言われています。

また「デザイン思考」はDXを考えるうえで必須のスキルとも言われています。

更に「デザイン思考」はチームワークの重要性が強調されるアプローチ方法でもあります。
「デザイン思考」がどのようなものか聞いてみませんか。

日時 会場

6/23(金) オンライン 13:30～15:00

7/7(金) 松本ものづくり産業支援センター

松本市和田4010-27

オンライン 13:30～15:00

受講料

無料

定員

6月23日と7月7日の講演内容は共通です

6/23 オンライン 50名

7/7 オンライン 50名 会場参加 20名

講師

株式会社U-NEXUS 代表取締役

アイリニ・マネジメント・スクール付属機関：デザイン思考研究所

アドバイザー兼デザイン思考上級ファシリテーター

上野 敏良氏

申込方法

裏面に記載

～こんな方にオススメです～

- 経営者の方、事業方針の決定に関わる方
- 企画や新規事業の発案のヒントを得たい
- 斬新なアイデアを作り出す方法を求めている
- 課題発見のプロセスを学びたいと考えている
- DXを考えるうえで必須と言われているデザイン思考を知りたい

デザイン思考は、その名前から「デザイン＝形状や外観を美しくすること」というイメージを持たれることがありますが、それは誤解です。

デザイン思考は、製品やサービスの開発や問題解決において、ユーザー中心の価値を生み出すことを目的としています。つまり、デザイン思考は、より使いやすい、より機能的な製品やサービスを提供することを目指しているのです。

その適用範囲は広く、あらゆる業界のビジネスに応用可能です。

イノベーション創出や新しい商品・サービスの立ち上げを目的として、アップルやグーグルをはじめ、IBMやSAPといったグローバルカンパニー、そして、トヨタやソニー、日立製作所等の日本を代表するものづくり企業、さらにはヤフー等のネット企業までもが導入しています。

2018年5月経済産業省・特許庁は、我が国企業の競争力強化に向け「デザイン経営」宣言として報告書を取りまとめました。

その中で、「デザイン経営」を実践する企業とそうでない企業では、4倍もの利益差があるという驚くべきデータが紹介されています。この「デザイン経営」の背景にある考え方・具体的な方法論が「デザイン思考」です。

人々が気付かないニーズを掘り起こし事業にしていくプロセスでもあり、イノベーションを実現する力にもなります。

更にチームワークの重要性を強調するアプローチです。デザイン思考においては、ユーザーを中心に考え、アイデアを出し合い、試行錯誤を繰り返すことで最適なソリューションを導き出します。そのため、チーム内で意見を共有し、協力して問題解決に取り組むことが必要不可欠です。さらに、多様な専門分野を持つメンバーが集まり、異なる視点からアプローチすることで、より創造的なアイデアが生まれることもあります。

講師紹介

株式会社U-NEXUS
代表取締役 上野敏良氏
(うへのとしふみ)

企業変革・価値創造コンサルタント
アイリーニ・マネジメント・スクール 附属機関：デザイン思考研究所
アドバイザー兼デザイン思考上級ファシリテーター



I Tベンチャー経営者であると同時に、戦略デザイナーおよび組織変革ファシリテーターとして、中堅・中小企業の
・物売り・技術売りからサービス型企业への変革
・下請け・受け身体質から企画提案型企业への変革を目指す社長に対し、ビジョンや戦略のデザインから、デザイン思考を駆使した顧客価値創造や組織風土の変革の支援を行っている。

ワークショップ受講者の声

- ・ 早い段階で、アイデア出し、プロト作成、プロトも簡易的なもので視覚化するのが印象的です。
- ・ 人中心でモノづくりを行う大切さを再認識でき、問題の深堀、インサイトの発見といった、できていないところがわかりました。
- ・ 事例を交えながらの説明で、わかりやすかったです。
- ・ 私どもの業界は現在100年に一度の大変革期といわれ、先が見えない状況のなか業態変容を模索している時でしたので、活用させていただきます。

ワークショップは8月に開催いたします。

【申込方法】

6月20日(火)までに長野県産業振興機構ホームページから必要事項をご記入の上、お申込み下さい。オンラインID等はメールにてご案内いたします。下記URLまたは右下のQRコードからホームページに移動できます。

<https://nice-o.or.jp/info/info-38613/>

【注意事項】本セミナーはデザイン思考の自社内への導入を検討している事業会社様を対象としております。コンサルタント業、研修を事業とされている業種の方はお断りさせていただく場合がございます。

【申込・問合せ先】

(公財)長野県産業振興機構 松本センター
〒390-0852 松本市島立1020 長野県松本合同庁舎 2階
TEL 0263-40-1780 FAX0263-47-3380
e-mail: nice-matsumoto@nice-o.or.jp 担当 細野

主催：(公財)長野県産業振興機構 松本センター

共催：(一財)松本ものづくり産業支援センター (一財)塩尻市振興公社

